カナデビアグループ品質方針の制定

日々の意思決定や行動の拠り所として品質方針を活用

カナデビアグループにおける品質に関する価値観・姿勢・判断軸を示すものとして、新たに品質方針を制定。

私たちの製品・サービスは、人々の暮らしや経済活動を支える社会インフラであり、社会にとってなくてはならないものです。ひとたびその機能が損なわれれば、社会への影響は計り知れません。品質は社会からの信頼に直結し、私たちが社会に提供する価値の根幹となるものです。私たちは、社会を支える企業としての責任のもと、信頼の礎となる品質を追求します。

1. お客様視点の品質確保：
   お客様の視点を起点に、安全・コンプライアンスを最優先し、技術的根拠に基づく品質で信頼に応えます。
2. 未来を支える品質推進：
   挑戦を支える基盤として品質を位置づけ、社会にとって安全で価値ある未来の実現に貢献します。
3. 全員参加の品質追求　：
   役職員全員が品質に誇りを持ち、それぞれの役割において改善を積み重ね、品質向上を追求します。

本品質方針のもと、品質マネジメントシステムを適切に整備・運用し、継続的な改善を図ります。

2026年7月1日

© Kanadevia Corporation. All Rights Reserved.

品質方針浸透に向けた取り組み

新たに策定した品質方針の浸透に向け、タウンホールミーティングを実施

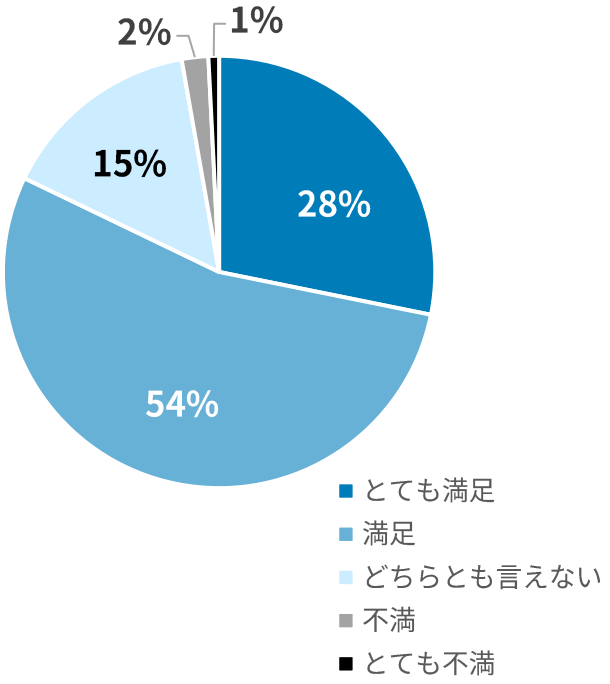
実施日：2026年9月1日（火）　　場 所：南港本社＋オンライン（後日アーカイブ配信）
登壇者：社長、品質保証統括部長
参加人数：会場 約80名、オンライン 約1,130名（アーカイブ視聴含む）

アンケート結果

満足

- 経営層が品質をどう捉えているか知ることができ、今後の自身の業務において大変有益だった
- 今回のタウンホールミーティングを楽しみにしていた。「品質とは」という根本的な部分を考える良い機会になった
- リアルな言葉で、経営層の人柄に触れることができて良かった。当事者意識と品質の重要さを再認識させられる良い機会だった
- 品質に対して、経営層が丁寧に言語化していたので、目指す方向が明確になったと感じた
- 自分の中の悩みが少しではあるが解消された気がする
- 現場の職員の考えとは、まだ乖離があるように感じた
- 過去の反省、振り返りに関する話題が多かった印象。未来への希望や抱負についてのメッセージも聞きたかった
- 説明が抽象的だった

不満足







© Kanadevia Corporation. All Rights Reserved.